



1年生から6年生まで

みんな なかよし 光明っ子!



ていねいに あいさつ・返事 自分から

～互いにかかわり合い 高め合う 光明っ子の育成～

今年度、光明小学校に着任しました福本徳子です。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、以前に7年間勤めた私にとって、とても思い入れのある学校です。当時、脇舛校長の下、職員と保護者、地域の方々と一緒に、教育活動を進めてきたことが、今の私の基盤となっています。この懐かしい光明地区で、まちづくり協議会と連携し、地域の宝である子供を豊かに育てていきたいです。「光明小で学べて良かった。」「光明小に通わせて良かった。」「光明小校区に住んで良かった。」と誰もが思えるような学校づくりに、教職員一同、精一杯取り組む所存です。また、本校では、「言葉で表現できる子供」「言葉を大切にする子供」「豊かな言葉をもつ子供」の育成を目指しています。まずは、人とつながることの第一歩である、あいさつや返事を自分からできるように育てたいです。まちづくり協議会の皆様のお力を借りながら、明るいあいさつがあふれる校区にしたいです。



校長 福本 徳子

光明小学校のいいところ、みつけた!

令和5年度(2023年度)になり、早4か月が過ぎようとしています。あっというまの1学期でした。

この学校で2年目を迎えて気づいた光明小学校の良いところの一つを紹介します。4月から異学年交流(たてわり活動)を通して、入学した新しい1年生があっという間に「光明っ子」になれるというところです。それぞれの学年が1クラスということで、子供たちは前年度の3月から次年度の準備に取りかかり、委員会活動などでの話し合いを通して、心構えを持つことができます。そうすると、4月の新しい学年のスタート時には、委員会活動やたてわり活動がとてもスムーズだということです。それは新1年生にとって、たてわり活動を通してすぐに光明小学校のいいところや過ごし方がわかり、学校生活へいざないが本当にスムーズです。小さい学校なりに大変さはありますが、子どもたちは自分で考え協働的に活動しようとする態度が身につきます。



このような光明小学校のよさを今年もたくさん見つけていきたいと思います。

教頭 上向井 麻起子